

－ふれあい文化の祭典－ 県民文化普及事業「兵庫短歌祭」入賞者一覧

(一般の部)

賞名	入賞作品	住所	氏名
文部科学大臣賞	夏盛りの白き国道 立ち漕ぎの自転車の少年溶けてゆきたり	たつの市	阿部 綾子
兵庫県知事賞	春来たりさあと踏み出す地下足袋に待つてゐたよと土が応へる	宍粟市	岡本 光代
佐用町長賞	亡き母の単衣に作りし作務衣なり病後の身体にやさしく馴染む	佐用郡佐用町	衣笠 邦恵
兵庫県議会議長賞	息つぎが上手く出来ずに水を飲むプールの中で会議の中で	西宮市	田井 久恵
佐用町議会議長賞	土地買うと訪い来し男の磨かれて刃物のように光る靴先	たつの市	内海 永子
兵庫県教育委員会賞	会うたびに以前のあなたがいなくなる残ってほしい海馬のかけら	神戸市	乾 外志
佐用町教育委員会賞	噛み合わぬ会話に傷つき帰り道かえす言葉が今溢れ出す	養父市	堀井 純子
兵庫県芸術文化協会賞	“ウルトラ”とふ新車の車椅子にて現はれぬあの頃ウルトラマンだった少年	南あわじ市	日種 和子
神戸新聞社賞	廃校となりし母校の草むらに百葉箱は残されてあり	神戸市	上杉 憲一
兵庫短歌祭佐用町実行委員会賞	仕方なく声荒げねば届かない受話器の向こう小さな母に	神戸市	左藤 俊弘
佐用町文化協会賞	二人だけの世界つくり無人駅に無言の夫と海を眺めて	神戸市	西村 紀子
兵庫県歌人クラブ賞	フルートを吹いたら鳥になれそうなそんな気がする。母に会いたい	神戸市	杉村 百合子
兵庫県歌人クラブ賞	ほどほどの加減未だに図れずに疲れては悔い怠けては悔ゆ	姫路市	秋本 多恵

☆入選 8点

☆佳作 16点

(ジュニアの部)

賞名	入賞作品	学校名	氏名
兵庫県知事賞	Web面会 どなたですかと問う祖父に毎回孫と自己紹介する	芦屋学園高等学校一年	梅崎 たかね
佐用町長賞	笑う顔初めて見たよ白い歯はマスクの白よりももっと鮮やか	兵庫県立神戸甲北高等学校三年	上田 舜
兵庫県議会議長賞	距離をとれ言われ続けた三年間私たちの青春は「疎」	兵庫県立洲本高等学校三年	番所 慶美
佐用町議会議長賞	画面越し会えない君に会いたくてくり返し押し再生ボタン	兵庫県立伊丹北高等学校三年	森尾 優菜
兵庫県教育委員会賞	夕立の雲の割れ目に見える青わたしの心洗われていく	姫路市立鹿谷中学校三年	金澤 千佳
佐用町教育委員会賞	お母さんいつもほんとにありがとういやなんとなくね言いたくなったの	兵庫県立洲本高等学校三年	中西 真尋
兵庫県芸術文化協会賞	二年ぶり折り目のついた楽符読み最初の指に触れる指先	神戸市立星陵台中学校二年	松尾 穂乃花
神戸新聞社賞	戦争をとめることはできずとも傷つきし者の涙止めたい	兵庫県立佐用高等学校三年	谷本 凧駿
兵庫短歌祭佐用町実行委員会賞	太陽がいつもみんなを照らしてる僕にもそれができるだろうか	加東市立東条学園小中学校八年	山中 太陽
佐用町文化協会賞	手をつなぎ屋台をまわった夏祭り祖父のぬくもり忘れられない	兵庫県立八鹿高等学校二年	森下 百々花
兵庫県歌人クラブ賞	初バイト家族全員一人ずつ私がレジを通しました	兵庫県立篠山産業高等学校三年	西家 音葉
兵庫県歌人クラブ賞	僕と父鏡に向かい背くらべいつしか父を越える寂しさ	神戸市立星陵台中学校二年	森井 大和
兵庫県歌人クラブ賞	君が好きその一言が言えなくて今日も見上げる空に夕焼け	兵庫県立佐用高等学校三年	船曳 主税

☆入選 6点

☆佳作 27点